

# かたなびと

◆ 刀とめぐる大牟田

入場  
無料

※一部有料あり

2024.1.13(土) ▶ 1.31(水)

福岡県大牟田市





◆ 刀とめぐる大牟田

かたなとたびする。かたなとめぐる。

それは、さかのぼること千年余り。三池典太光世に始まり、令和の今もなお続く、刀鍛冶の歴史。さあ、かたながいざなう今と昔、大牟田をめぐる「かたなたび」へ。

三池住四郎國光作「豊後國行平写し太刀」

## 三池のかたな

福岡県大牟田市は、平安時代後期から初代・三池典太光世に始まる「三池派」と呼ばれる刀工たちが活躍した地。そして現在も、このまちの刀匠たちによって数々の名刀が生み出されています。

《三池典太光世》 平安時代後期、福岡県南部が「筑後国」と呼ばれていた頃から、三池に住む三池典太光世が造る刀は天下に名を馳せました。現存する刀は国宝や宝刀として今も人々を魅了しています。

《四郎國光》 1786(天明6)年創業。江戸時代に柳河藩御番鍛冶を務めた信濃守武藤久廣の血を受け継ぐ一門。現在は3人の刀匠、1人の美術刀剣研磨師が大牟田の地で匠の技を継承しています。

### 三池のかたな 昔と今 刀剣展示

入場無料

三池典太光世作をはじめとする古刀と、「四郎國光」作の現代刀を展示。千年余の歴史の中で受け継がれてきた日本刀の変遷をたどります。

1月16日(火)～31日(水) 10:00～17:00

●三池カルタ・歴史資料館(大牟田市宝坂町2-2-3)

〈展示〉重要刀剣 脇差 銘「光世」(鎌倉時代)  
四郎國光による現代刀4振(いずれも受賞作)

1月13日(土)～31日(水) 9:00～17:00

●三池地区公民館(大牟田市三池629-2)

〈展示〉脇差 銘「典太作」(室町時代前期)  
刀 銘「三池典太正国作」(室町時代後期)

### ◆ギャラリートーク

四郎國光一門を迎えてざっくばらんに語る「日本刀・あれこれ」。初心者も楽しめる内容です。

1月20日(土) ①10:30～11:30

②13:30～14:30

③15:00～16:00

●三池カルタ・歴史資料館(大牟田市宝坂町2-2-3)

登壇者/四郎國光一門(刀匠・美術刀剣研磨師)

山田元樹氏

(日本美術刀剣保存協会会員・歴史専門家)

### 三池典太光世の歴史を深堀り！ 刀剣講座

入場無料

三池典太光世や刀剣をテーマにした歴史講座。ライブ配信もあります。

1月21日(日) 14:00～15:00

●カルタックスおおむた 3階集会室  
(大牟田市宝坂町2-2-3)

定員 先着30名 ※事前申し込み不要

問い合わせ 大牟田市立図書館  
☎0944-55-4504

ライブ配信の視聴は  
ここから



### かたなの誕生に立ち会う 刀鍛冶公開鍛錬

四郎國光一門による刀の鍛錬を見学できる貴重な機会。激しく舞い上がる炎と火の粉、槌の音、鋼から刀が生まれゆく様は圧巻です。

1月28日(日) 13:00～15:00ごろ(12:30受付開始)

●四郎國光 鍛錬場(大牟田市倉永105-1)

入場料 500円

◇事前予約制

定員 150名

申し込みは  
ここから



※いす席(80席)と立見席をご用意しています。  
いす席は先着順となります。

●鍛錬場へは公共の交通機関をご利用ください

〈西鉄電車〉

天神大牟田線 倉永駅から徒歩約6分

〈西鉄バス〉

バス停「吉野入口」から徒歩約15分



お問い合わせ

おおむた御刀実行委員会  
katanatabi.omuta@gmail.com

「筑後國舞刀會」  
公式Xで  
最新情報発信中



主催：おおむた御刀実行委員会  
共催：大牟田市・大牟田市主査会  
後援：大牟田商工会議所  
(一社)大牟田観光協会